

音楽のある風景 ～早春の記念館から～

百年という時を経た今も変わることなく、美しく端正な佇まいの奈良女子大学記念館。人の心の温もりに包まれるようなこの会場に、本日はまほろばとやまぶきの精一杯の演奏で、心に響く感動の音楽空間を創り上げたいと思っています。
この午後のひと時が、みなさまの心に忘れ得ぬ「音楽のある風景」となりますように…。

プログラム

司会 出川宏子

■まほろば (編曲・指揮 藤岡 正)

YOSHIMI	Vanishing Love
谷川賢作	その時歴史が動いた
加古 隆	パリは燃えているか(「映像の世紀」より)
加古 隆	黄昏のワルツ(「人間ドキュメント」より)
葉加瀬太郎	トゥー・ラブ・ユー・モア
松谷 卓	匠(「大改造/劇的ビフォー・アフター」より)

<休憩>

■やまぶき

遠い日の歌	パッヘルベルの「カノン」による (賛助出演:湯川聰子)
春に	作詩:谷川俊太郎 作曲:木下牧子
夢みたものは	作詩:立原道造 作曲:木下牧子

■フルート (出川裕一) & ピアノ (片瀬輝彦)

滝廉太郎	花
------	---

■ピアノソロ (片瀬輝彦)

ショパン作曲
ノクターン 第20番 (戦場のピアニスト)使用作品
即興曲 第4番「幻想即興曲」

<休憩>

■まほろば & やまぶき (編曲・指揮 藤岡 正)

センス	月が泳ぐ海(「日本海大紀行」より)
羽毛田丈史	地球に乾杯
中島みゆき	プロジェクトX 地上の星 ～ ヘッドライト・テールライト
盤古2001	中国謎の女神
羽毛田丈史	文明の道

マンドリンアンサンブル 'まほろば'

景行記に「大和は国のまほろば…」とあるように、すぐれたよいところという「まほろば」に思いを込めてマンドリン仲間が集まり1990年に結成したグループで、奈良市を拠点に広く県内外で演奏活動を展開しています。人の心に響くような音楽を奏でようと、いつも熱い思いをもって歩んでおり、従来のマンドリン音楽とは違った楽曲、多彩な編成、様々な楽器との共演など、豊かな音楽を楽しんでいます。

■まほろばホームページ

<http://www.geocities.jp/mahoroba14/>

<編曲・指揮>	藤岡 正
<フルート>	出川 裕一、飯田 史子、山田 陽子
<オーボエ>	片山 修一
<クラリネット>	田中 裕美
<1stマンドリン>	森 恒夫、佐竹 道子、塚本 博子、木村 京
<2ndマンドリン>	竹中 正人、森 加代子、森川 範子、 大戸 泰子、大谷 巳弥子、前田 満由美
<マンドラ>	佐竹 俊雄、藤野 義人、 鳥垣 咲子、中川 和子
<マンドチェロ>	法寛 文子、森田 浩
<ギター>	大戸 信幸、藤井 公二、平松 路子、 長谷川 ヤハコ、西林 美玲
<ベース>	港 泉、浦田 博史
<ピアノ>	南 優子、水谷 昌代
<パーカッション>	富永 和美

合唱団 やまぶき

奈良女子大学のコーラス部で苦楽をともにした仲間が、卒業後も「歌う喜び」を求めて自然に集まり発足しました。もともと少人数の上、近年は転勤等でますます住む地域がバラバラになり、なかなか思うように集まることができませんが、仕事や子育ての合間をぬって各地から駆けつけ楽しく活動を続けています。今回は母校が会場ということもあってメンバー全員が再び集い、いつも以上に張り切っています。

<ソプラノ>

高橋 美香、銭谷 千加子、江向 幸代、花崎 直子

<メソソプラノ>

木塚 史、近藤 美砂、石田 智代、
宇佐見 香代、湯川 夏子

<アルト>

仁尾 真紀子、松本 好子、吉田 成美



友情出演 片瀬輝彦 (かたせ てるひこ)



5歳よりピアノを始める。1988年国立音楽大学ピアノ科へ入学。94年パリ・ピアノセミナーに参加。渡仏する機会をつかむ。同年9月パリ・ノルマ音楽院入学。96年同校演奏課程修了。ディプロマを授与される。ポーランドにてピアノマスターコースに参加。終了演奏会に出演。95年以降、ヤマハ・サロンコンサートはじめ、多数のソロリサイタル、コンサート等にも出演。99年6月国際芸術連盟オーディション合格。9月の新人演奏会に出演。第6回「ショパンの会」コンクール入賞。今までに岡本隆郎、ハリーナ・ツェルニー・ステファインスカに師事。また、ジャック・ルヴィエ、アンジェイ・ヤシンスキ、ピョートル・パレチニ、小林道夫の各氏の指導を受ける。現在、関西各地で後進の指導にあたる。